

令和4年度 新規採用職員アンケート

令和4年度の新規採用職員に、志望動機、働いてみた感想、試験勉強、これから受験される皆さんへのアドバイスなど本音を聞きましたので、主なものをご紹介します。

1 回答者

令和4年度新規採用職員 113名

2 職種

事務系 2職種（行政事務、一般事務）

技術系 16職種（電気、機械、建築、総合土木、農業、林業、水産
管理栄養士、心理、薬剤師、保健師、化学など）

3 内訳

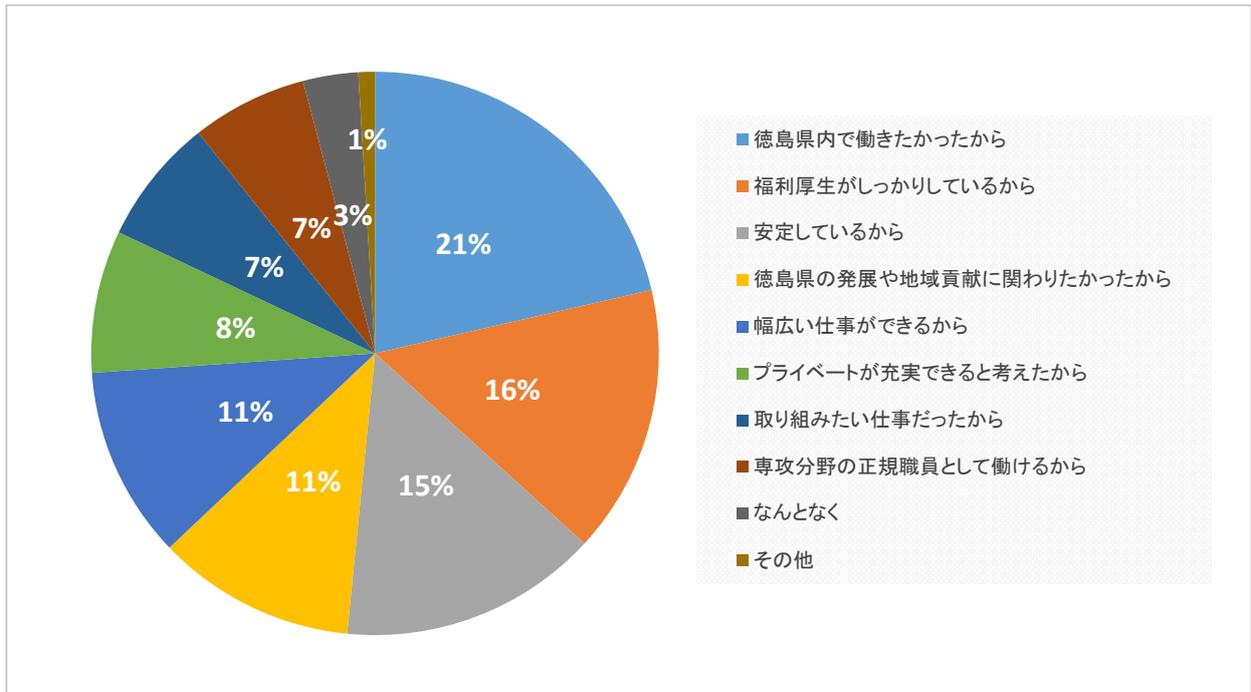
	新卒	既卒		合計
		社会人経験あり	社会人経験なし	
事務系	27	31	2	60
技術系	33	18	2	53
合計	60	49	4	113

4 質問項目

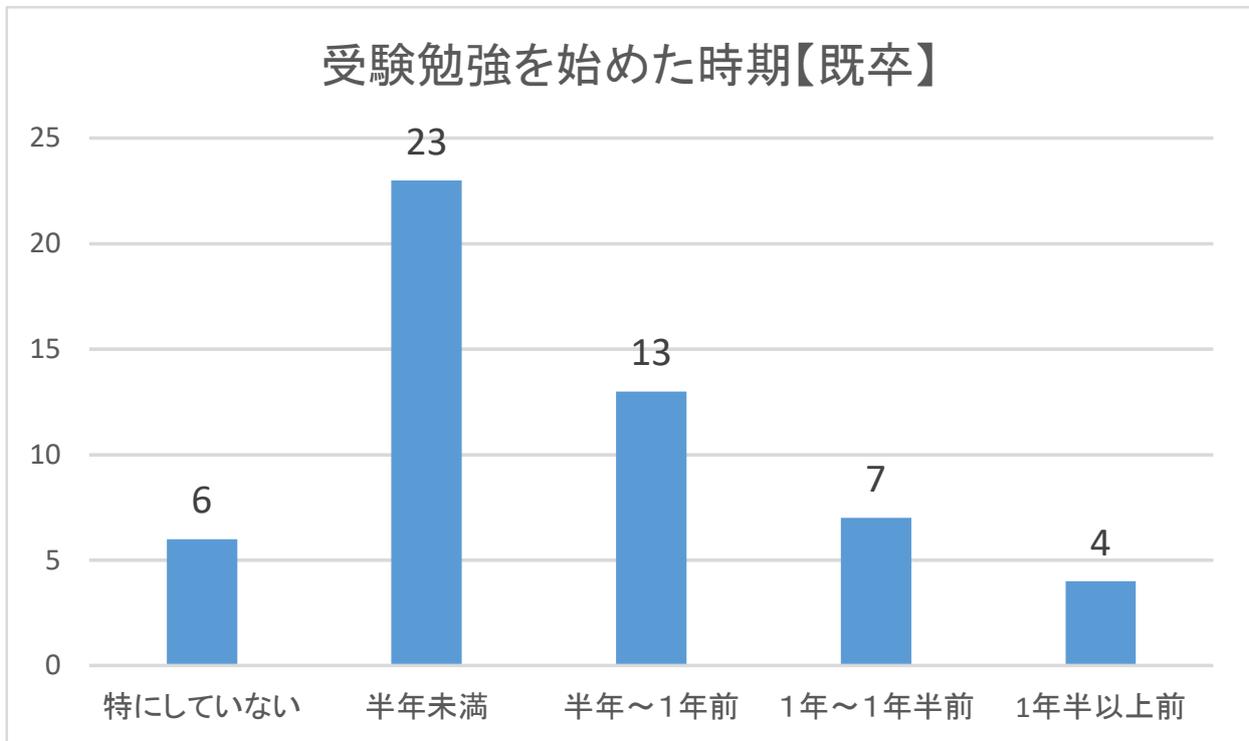
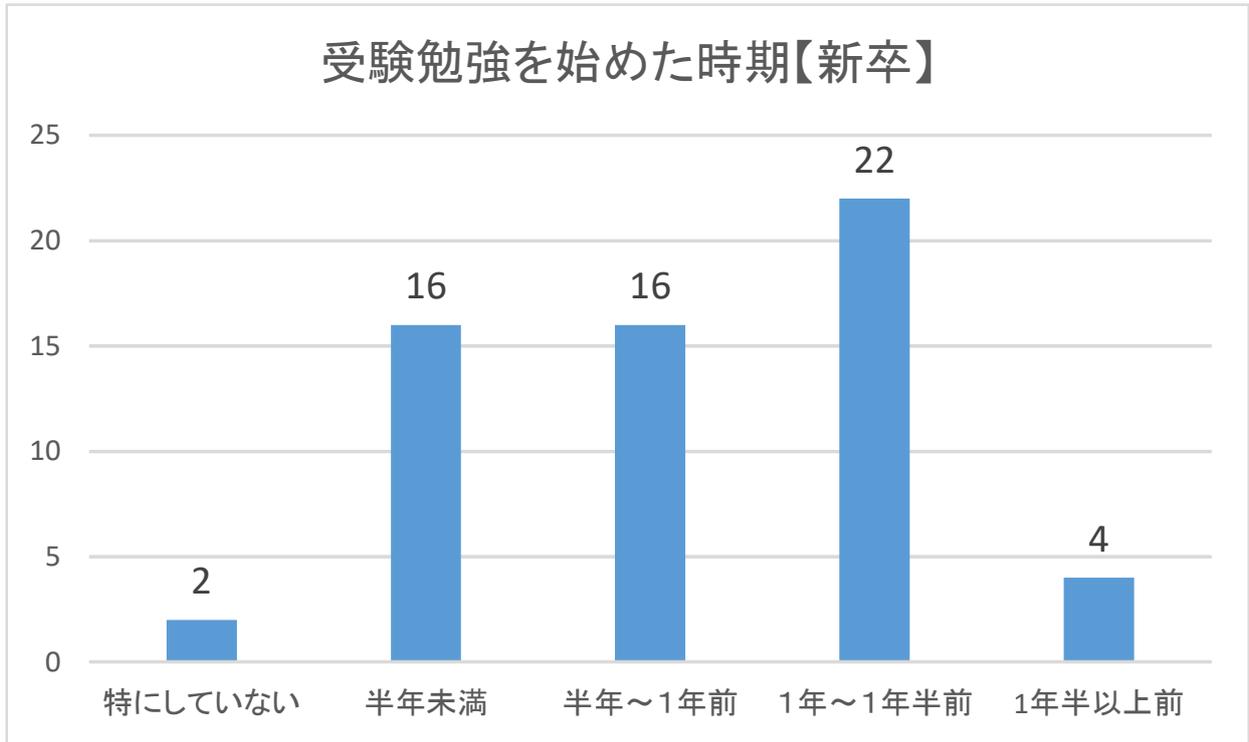
- Q1. 県職員を目指した理由
- Q2. 受験勉強を始めた時期
- Q3. 徳島県が主催・参加する説明会等への参加経験
- Q4. 採用試験前にやっておけば良かったと思う試験対策
- Q5. 最終的に徳島県職員を選んだ理由
- Q6. 県職員として働いてみた感想
- Q7. 仕事でやりがいを感じたこと
- Q8. 仕事で一番苦労したこと
- Q9. 職種の魅力
- Q10. 先輩職員からのメッセージ

Q 1. 県職員を目指した理由は。(複数回答可)

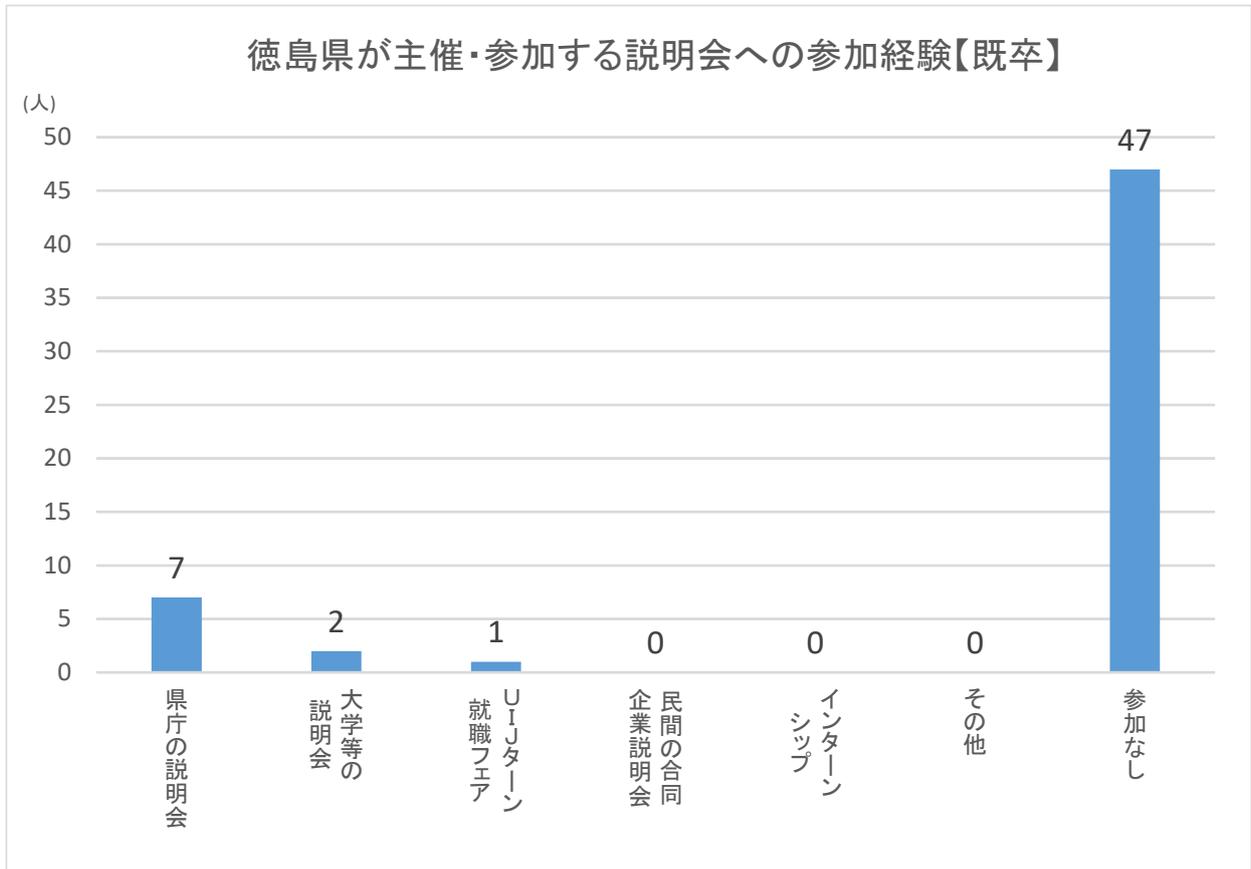
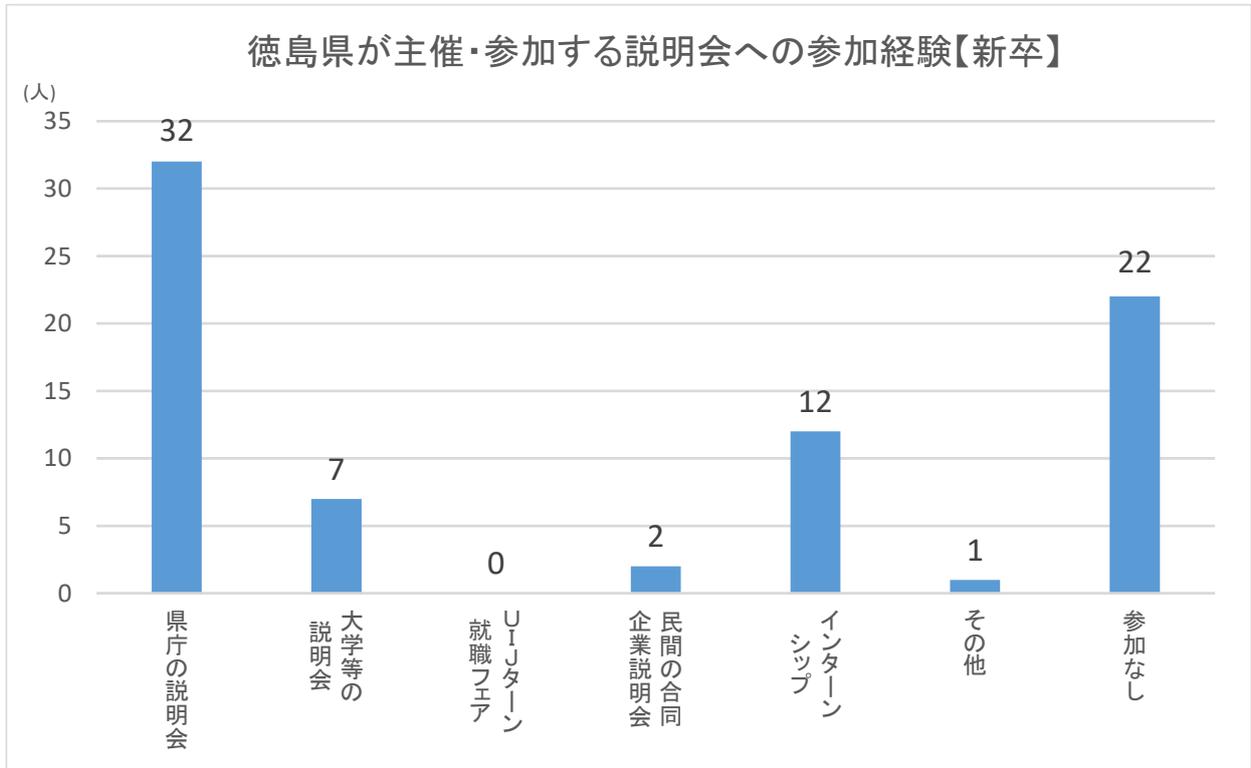
- 徳島県内で働きたかったから (68名)
- 福利厚生がしっかりしているから (49名)
- 安定しているから (47名)
- 徳島県の発展や地域貢献に関わりたかったから (36名)
- 幅広い仕事ができるから (35名)
- プライベートが充実できると考えたから (26名)
- 取り組みたい仕事だったから (23名)
- 専攻分野の正規職員として働けるから (21名)
- なんとなく (10名)
- その他 (3名)



Q 2. 受験勉強を始めた時期は。



Q3. 徳島県が主催・参加する説明会への参加経験は。



Q4. 採用試験前にしておけば良かったと思う試験対策は。

【事務系】

(1) 2次試験対策（面接・論文） 【12名】

- 面接の回数が多いため、面接対策はもう少し真剣に取り組んだ方が良かったと後悔している
- 思いがけない質問で、回答に苦慮した苦い思い出がある
- 面接やプレゼンは何度も人に聞いてもらって練習した方が良い
- 自己分析の掘り下げ
- 人との関わり方や業務への向き合い方などに関する質問への答え方
- パンフレットの感想を聞かれたので、きちんと見ておけばよかった

(2) 徳島県の取組・時事問題対策 【9名】

- 徳島県の行動計画をよく勉強すること
- 自分が興味のある分野以外の県職員の仕事について、もっと調べておくとよかった
- 徳島県が取り組んでいることのリサーチ
- 徳島に関するニュース、新聞記事を普段から見しておくこと
- 部局だけでなく、その中の課についても知っておくこと
- 徳島県の施策について詳しく調べておけばよかった

(3) 1次試験対策（筆記試験） 【4名】

- 勉強時間がほとんど取れなかったため、もう少しやっておけば良かった
- 計画的な勉強
- とにかく問題を解く
- 採用された後も必要になってくるので、行政法の勉強をもっとしておけばよかった

【技術系】

(1) 2次試験対策（面接・論文） 【12名】

- 面接対策は本番形式を1回でもしておくべきだと思う
- 面接の練習はより多くの人に見てもらおう
- 面接で話すエピソードをいろいろ経験しておけばよかった
- ネタづくり、エントリーシート記入に苦労する
- プレゼンテーションの練習を自分なりにしたつもりだったが、もっと練習しておけばよかった

(2) 徳島県の取組・時事問題対策 【9名】

- 自分の受験する職種に関連する時事情報について確認すべきだった
- 徳島県の農産物や栽培方法などについて勉強しておけばよかった
- 専門分野に関する徳島の状況、知識をつけておくこと
- 県外に住んでいたため徳島県の情勢について、知識が足りず、もう少し調べておけばよかった
- 徳島県のSDGsへの取組に対する知識をつけておくべきだった
- 徳島県のニュースをもっと前から見ておけばよかった

(3) 1次試験対策（筆記試験） 【7名】

- 一般教養問題対策をもう少し早く始めればよかった
- 問題集の早めの入手
- 政治や法律分野はもう少し早めに始めるべきだった。

Q5. 最終的に徳島県職員を選んだ理由は。

(1) 徳島で働きたかったから 【15名】

- 地元である徳島で働きたいと思ったから
- 馴染みのある地元で働く気持ちが強かったから
- 徳島県に住み、徳島県のために働きたかったから
- 自然あふれる徳島県が好きだから
- 自分が育った県に恩返しをしたいから
- 地元に貢献できるということが一番のやりがいになると考えたから

(2) 取り組みたい仕事内容だったから 【10名】

- 徳島の活性化に関わる仕事をしてみたかったから
- 大学で学んだことが他よりも活かせる仕事だと思ったから
- 徳島県全体の地方創生に取り組みたいと考えていたため
- より深く県に携わって仕事を行っていきたくかったから

(3) その他

- 部署異動により様々な仕事に関われることに魅力を感じたから
- 異動があり、様々な分野で活躍できたり、人脈を広げることができると感じたから
- 第一志望だったから
- 転勤を何度も行うのが嫌だったから
- 県内転勤だから
- 徳島県内で安定して働けるから
- 家族や友人のすすめ

Q6. 県職員として働いてみた感想は。

(1) 職場の雰囲気がいい 【29名】

- ・先輩方に非常に恵まれている。サポートをしっかりしていただけるので安心して仕事を覚えられる
- ・入庁前は堅いイメージがあったものの、実際はユーモアがあり、話しやすい人ばかり
- ・優しい人が多く、コミュニケーションがとりやすい
- ・大きな事業を担当することになり、慣れるまで大変だったが、相談しやすい環境で助けられた
- ・職場の雰囲気は穏やかで、相談しやすい環境が整っている
- ・職場の雰囲気は和やかで、上司・部下関係なく仲が良い
- ・職場の方々は本当に親切で、気軽に質問や話しやすい雰囲気で良かった

(2) 思ったより忙しい、大変 【19名】

- ・考えていたよりも仕事量が多いと感じた
- ・「公務員は定時帰りで安定している」イメージが強かったが、実際に働いてみると、思ったより忙しいと驚いた
- ・想像していたより、仕事内容が複雑で驚いた
- ・忙しくないイメージだったが、とても忙しいイメージに変わった
- ・業務量が多いと思いました。ただ、個々で仕事しているという感覚は無く、課として担当として仕事をしているという認識が強い
- ・残業が多いが、分からないことがあれば先輩が丁寧に教えてくれる

(3) やりがいを感じる 【11名】

- ・自由に自分の好きなことができている
- ・責任が重い仕事だがとてもやりがいのある仕事、入庁した後に、一層気持ちを引き締めなければならないと感じている
- ・専門知識を深めることができる機会が多く、日々学びがあって楽しい
- ・業務内容が事務作業から現場で地域の人と関わるイベントなど幅広く、想像していた公務員としての仕事より豊かな経験ができている

(4) その他

- ・事業を1年目から任されて驚いた
- ・県民の方々と関わる機会が多く、コミュニケーション能力が必要
- ・社会人経験のある職員も多く、多様な人材が働いていると思う
- ・デスクワークばかりと思っていたが、現場に行くことが思っていたよりも多かった事がいい意味でのギャップだった
- ・休暇が取りやすく、自分の時間が確保しやすい

Q7. 仕事でやりがいを感じたことは。

(1) 仕事をやり遂げたとき 【19名】

- 一日の業務がたくさんあっても計画どおりに失敗なく終わらせることができたとき。
- 忙しい時期の仕事を乗り越えたとき
- 事業提案をさせていただき、過去の事業や根拠を集めながら立案していくこと
- 遅滞なく業務を終わらせることができたとき
- 様々な形式の入札をこなして工事担当に引き継ぐことができたとき
- 予算がついて事業の実施が決まったとき

(2) 仕事の成果が上がったとき 【15名】

- やりとりがスムーズにいつているとき
- イベントを実施して、子どもたちが楽しんだり、興味を持ってくれたとき
- 自分の担当事業が成功したとき
- 地元の学校で出前授業を行った際に、生徒たちの反応がよかったとき
- 担当事業の業績が伸びたとき
- 自分が関わって作成したものを新聞・テレビ見たとき
- Instagramでの広報業務で、自分の投稿に「いいね」が多かついたとき
- 地域の魅力発信のための YouTube 動画を観て、「実際に行ってきた」、「行ってみたいくなった」と地域の人から感想をいただいたこと

(3) 感謝してもらったとき 【13名】

- 県民の方や上司に感謝される時
- 日々の業務で誰かに感謝されたとき
- 担当している児童に、「先生と話すのが楽しい。」「癒やされる。」という言葉をいただいたとき
- 自分の仕事に対して「ありがとう」と言われたとき
- 電話対応や窓口対応において、問題が解決し、相手から感謝の言葉をもたらしたとき

Q8. 仕事で一番苦労したことは。

(1) 業務の量・質 【26名】

- ・複数の事業を同時進行で行わなければならなかったとき
- ・仕事量が1年目とベテランでさほど変わらないこと
- ・業務の優先順位づけ
- ・締切りに追われる
- ・右も左もわからない状態でも任される業務が多い
- ・予算関係の業務は、作業の数も多いうえに、国や市町村とのやりとりも増えるので苦労する
- ・緊急業務が同時に発生した際に、自分の中で優先順位が分からなくなった

(2) 仕事を覚えること 【18名】

- ・事務の流れや専門的な内容等を覚えなければならぬことが多い
- ・4月の入庁したての頃、まずは分からないことが何か把握すること。また不明点の調べ方を身につけること
- ・県庁職員であれば当たり前に分かっていることが分からず、仕事の進め方に迷い、時間がかかった
- ・最初は覚えることだらけ
- ・仕事の仕方が分からないまま業務が進んでいくこと
- ・市役所で働いていたときの事務処理と全く違い、とまどいがある
- ・人の名前、部署名を覚えることや電子決裁システムの操作
- ・仕事のそもそもの用語やしぐみに慣れ、理解することに苦労した

(3) 法令等の理解 【7名】

- ・法律や規則、要綱を確認する機会が多く、調べるだけでも時間がかかる
- ・業務に関連する国や県の施策、法律などを理解すること
- ・規則や法令を正しく理解すること
- ・法律を読み解きながら作業を進めるのは毎回苦労した

Q9. 職種の魅力は。

職種	回答
<p>行政事務 一般事務</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 1年目から自分の意思や意見など取り入れながらやりがいをもって携わることができる。 • 様々な仕事を経験することになり、得意なことは活かし、不得意なことは勉強できる。 • 県の抱えている課題に向き合い、課題を解決する事ができる所です。 • 法律運用の最前線であると思うから、責任とやりがいを感じれる職場であると思う。 • 徳島県職員の業務は、どんな業務でも県民の方々の暮らしにつながっており、やりがい、魅力を感じます。 • 県単位での業務を行うことになるので、強い責任感と業務が遂行できた時の達成感はとても魅力的です。 • 徳島県内の様々なことにチャレンジでき、地方の実態を把握でき、地域創生を考えていくので、非常に面白みのある仕事であると感じます。 • 県職員として様々な職務に関わり、多方面から県民の方の支援に携わることができる点が魅力だと思います。 • 幅広い仕事ができ、自身を成長させることができるところです。 • 職場の雰囲気もよく、コミュニケーション能力を発揮できれば充実した職員生活を送ることができる。また行政や法律に関する知識が豊富であれば仕事もはかどるので、そういった分野が得意な人は実力を存分に発揮できる。 • 徳島県に貢献できている、徳島県を支えているという気持ちになれるやりがいのある仕事だと思う。 • 本当に様々な部局・課があり、将来の中で多くの分野に携わることができる点。 • 一つの所属でも多様な業務に取り組むことができ、日々新しいことを学ぶことができ楽しいです。 • 観光分野、子育て行政、防災対策など、幅広い業務に携わることができるところが魅力だと思う。 • これまで知らなかったことをたくさん知ることができ、自分と関わりのなかった県民の方ともつながる気がします。 • 予算担当者はさまざまな事業に携われるので、自分の工夫やアイデア次第で規模の大きな事業が実現すると、やりがいを感じられます。 • 先輩や上司の支援、マニュアルが整備されているので安心して業務を行います。 • 様々な分野について知ることができ挑戦できるのが魅力かと思います。 • 「職種の総合商社」という点が魅力です。民間企業で同じように言われる、金融機関や商社を志望している方は、併願してみてもいいでしょうか。その分、異動のたびに積み重ねがゼロになる覚悟も必要です。 • 県職員でありながら、県民の方々と直接接する機会が多いという特色のある職場です。厳しいお言葉をいただくこともありますが、同時に感謝の言葉を直接聞く機会も多いため、「県民の方々のために自分自身が直接行動したい！」という方にはおすすめです。 • 人と関わる仕事であるため、県民からのうれしい声や感謝を肌で感じることができる点が魅力です。 • 地域経済を支える、地元企業の支援に携われること、自らが支援をすることができる部分は魅力だと思います。

	<ul style="list-style-type: none"> • 行政事務は多様な分野の業務に携わることができ、自分の視野が広がり、より成長することができる職種だと思います。 • 様々な部署で働くことができるため、幅広い視点から徳島のことを知ることができる。今まであまり触れたことのない分野の仕事もできるため、自分の知識を増やすことができる。 • 徳島の地域が持つ魅力を発信するために企画を考え、自分たちが体感し、それらを動画などの形にして発信していけること。また、地域の様々な事業者や住民の方々とはイベント等を通じて関わるところ。 • 自分の「やりたいこと」を形にできるチャンスを与えてくれる職種です。また、自分の仕事が最終的に自分が住む徳島県をよりよく変えていくことができる素晴らしい職だと思います。 • 幅広い業務を経験できることが魅力だと思う。徳島県をいろいろな角度から見る視点を養えると感じた。また、職場に様々な職種の人があり、そんな方々と一緒に働けるのも魅力のひとつ。
--	---

電気	<ul style="list-style-type: none"> • 徳島県企業局は公営企業であるため民間企業とほとんど同様に考えてもよいと考える。そのため、業務が直接企業局の収益につながるため、「自分で稼いだ」というやりがいは公務員という肩書の中では特殊でやりがいのある仕事である。 • 技術職ということもあり、現場と事務作業の両方を経験でき、本庁勤務とは違った面白さがある。 • 設備の管理・営繕業務を行っており、事務作業もあるが、実務的な作業が多いことから専門的な知識が身につきます。 • 数年おきに異動があるため、幅広く業務に携わることができるのが魅力。
機械	<ul style="list-style-type: none"> • 専門職は有事の際にも絶対に必要になってくる職業なので、仕事へのやりがいは大きい。働く上でのモチベーションはやはりやりがいで違ってくる。 • 自分が学んできたことを活かすことができる。
建築	<ul style="list-style-type: none"> • 建築や住宅には様々な業種の方が携わっているので、業務を進めていくことで幅広い知識を得られます。林業や福祉の分野にも関わることがあり、大変ですが知見を広げられて楽しいです。 • 建築物の入札から竣工まで担当ごとに行うので、日常で見かける建物に思い入れができる。
総合土木	<ul style="list-style-type: none"> • 公共施設や農業基盤の整備に携わることができ、県民の利便性向上に向けて直接的に貢献することができる。 • 地域の人々の生活に関わるインフラ設備に携わる事ができるのが魅力だと思います。 • さまざまな仕事を経験できる。また自分が関わった工事の成果が目に見えて実感できる。 • インフラ整備に携わるため、県民が暮らしやすい町づくりに強く関わられる。 • 施設を作ることに携われる点。 • 地元の方に感謝される。

<p>農業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の農業振興に貢献できる、直に生産者さんと関わって仕事ができる ・研究・品種改良などの専門的な業務からプロモーションなどの創造性を活かせる業務まで、様々な種類の仕事に携われるところ。 ・様々な形の農業や作物に関われる。 ・特に県民の方と直接話す機会が多いので、県民の方の評価が分かりやすい。問題解決に取り組んだときに、農作物の出来である程度判断できるので実感しやすい。 ・今農家の声が直接届きやすいところで働いているため、県職員だけでなくいろんな人と関わり知り合えることが魅力だと感じる。 ・初めて学べることが多く、毎日がとても楽しいです。
<p>林業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・徳島県は県の大半が山に囲まれているだけでなく、日本一川が素晴らしい県（と言っても過言ではないと思っています）。林業職として、森林の健全な維持のために働くことは、日本の誇る自然を後世に伝えていくお手伝いができるということだと思っています。他の職種以上に、地理的に徳島県全域に関われることは、非常に魅力だと思っています。 ・徳島県は豊かな自然に恵まれており、林業は徳島県が誇れる分野だと思っています。また森林・林業について学習できる講座や技術研修もあり、入ってから知識をつけていくことも可能です。 ・体を動かす機会が多いので健康的になります。 ・森林と接しながら、森林を守ることができる職が、林業職です。ありあまる森林の魅力を惜しみなく活用できることが林業職の魅力だと思います。
<p>水産</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水産関係事業は厳しい状況にありますが、だからこそできることが多くあり、挑戦できる環境にあることは魅力があります。
<p>管理栄養士</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理栄養士は病院や保健所だけでなく、本庁でも活躍されている方がおり、幅広い仕事ができると思う。 ・他職種の方々と助け合いながら様々な事業に取り組めるところが県職員の大きな魅力だと思います。管理栄養士の専門性は、食関係はもちろん、健康・栄養調査や表示関係等、幅広い分野の業務に生かすことができます。
<p>薬剤師</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な業務を経験することができる。
<p>保健師</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師は、看護職の中でも特にさまざまな職種や幅広い世代の住民と関わることができ、医療的な視点でなく、福祉や生活、環境面などさまざまな知識に触れることができるため、専門職としてだけでなく、生活者としての知識も獲得することができると思っています。 ・病院や市町村等様々な関係機関と連携して事業を進めたり、地域住民と関わったりするので面白いです。 ・保健師はコロナ禍で最前線で働く責任の重い仕事と思いますが、そのやりがいもあり魅力を感じています。 ・保健師の仕事は幅広く、やりがいのある仕事です。働く中で自分の好きな分野を見つけてより深く勉強していくことができます。 ・地域で暮らす方々の健康について、直接的にも間接的にも支援することができる魅力的な職業だと思います。
<p>化学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・化学の知識を生かせる業務以外にも、ほかの職種の方々と幅広く業務を行うことができ、様々な経験ができる職種です。

Q10. 先輩職員からのメッセージ。

職種	回答
行政事務 一般事務	<ul style="list-style-type: none"> • 県職員は様々な観点から県に携わることができる仕事なので精一杯頑張ってください。 • 就職活動は、大変ですが、就職して自分のやりたい仕事ができる事は楽しく、幸せです。 • 徳島県をよりよくするために共に頑張りましょう。 • 面接では、徳島県職員になって何がしたいかを伝えることが大事だと思います。しっかりと自己分析し、合格めざして頑張ってください。 • 試験期間が長いいため内定が決まらず落ち着いた時期が続くと思います。でも、徳島県が好きで魅力向上に大きく貢献したいという気持ちを持っていれば、良い結果に繋がるはず。最大限に頑張りながら、ゆとりを持って日々を過ごしてください。応援しています！ • 悔いの残らないように最後まで頑張ってください。一緒に働けるのを楽しみにしています。 • 長い試験勉強も良い思い出となります。大変な時期ですが、楽しむことが大切です。 • 業務の全てが徳島県の貢献に寄与していることに誇りを持つことができる職業ですので、試験勉強は苦しい時もあるかと思いますが、根気強く頑張ってください。 • 何歳からでもチャレンジは可能だと思います。自分の可能性を信じて、何事にもチャレンジして行ってほしいです。 • 社会人の場合は、面接で自分の経験やスキルをアピールできるよう、日頃から仕事に一生懸命取り組んで、アピールできるエピソードを1つでも多く持っておくといいと思います。 • 思いやりのある方が多く働きやすい職場です。就職活動は苦しいことも多いかと思いますが、頑張ってください。 • 勉強が苦手な私でも、1年ほどの期間を継続して勉強していれば合格することができたので、試験までにきちんと準備をしていれば合格できると思います。頑張ってください。 • どの職種においても「徳島県の発展のため」という点に関しては一貫しています。これから地域に貢献したいという方はぜひ徳島県職員と一緒に働きましょう！ • 日々変化する社会のなかで、徳島県に貢献したい方、徳島県を発展させる仕事に就きたい方をお待ちしております。 • 徳島県をもっと知りたい、今から知りたいという方には最適な仕事であると思います。新しいことにチャレンジしたい人にも先進的な徳島県職員になっていただきたいと思います。 • 県職員は真面目な人ばかりでとても働きやすい職場です。きっと、頑張って入ってよかったなと思えるようになります。 • 徳島で大きな仕事をしたい方、県職員おもしろいですよ。 • 県職員としての仕事は想像よりも幅広く、様々な新しい体験ができるので楽しいです。ぜひ、自分の強みや経験を徳島のために活かして一緒に働いてみませんか？ • 時代がどんどん変わっていく中で、古き良き伝統と、新しい考え方の融合が行政に求められています。一緒に新しい風を吹かし、徳島県をより良い街に変えていきましょう！！

電気	<ul style="list-style-type: none"> • 公務員の業務は、想像と現実のギャップが大きい。入庁してからそのギャップを感じてしまうと、慣れるまでが大変だと思うので、情報収集はしっかりと行うべきです。 • ストレス等で精神的につらい時が多々生じるかもしれないため、自分の息抜きの方法（ストレス解消法等）は事前に準備・把握・理解しておく仕事もプライベートも充実すると思います。 • 小さいときに自分がお世話になっていた徳島県で働ける事は大変うれしくやりがいがあるので頑張ってください！ • 人の役に立てる職につきたいと考えている方は、是非徳島県職員として一緒に働きましょう。
機械	<ul style="list-style-type: none"> • とりあえず受けてみる、試してみる精神は必要なので、受験だけでもしてみればおもしろいと思う。
建築	<ul style="list-style-type: none"> • 職種に関連する情報収集をしておく役に関わる場面があるかと思いません。試験勉強や面接対策など、自分のペースを大事に頑張ってください。応援しています。
総合土木	<ul style="list-style-type: none"> • 自分の能力や仕事に対するスタンス、求めるものに県が対応できているか見極めることが大事。 • 最後まで諦めずに頑張ってください。 • 同期が多いため、友達の輪が広がる。プライベートが充実する。 • 大変な職だと思いますが、やりがいはすごくあるので、一緒により良い県にしていきたいと思います。 • 漠然とイメージしているとギャップに驚くことがあるかもしれないので、可能な限り情報は入手して複数の選択肢から選ぶことができれば良いと思います。
農業	<ul style="list-style-type: none"> • 勉強はコツコツ取り組めば、絶対に結果はついてきます。面接は回数を重ねて慣れるといいと思います。頑張ってください。 • 面接対策は自己分析に加えて、自分の分野の県の現状についてもしっかり勉強しておくといいと思います。試験勉強中は不安になることもあると思いますが、無理をしすぎないよう程々に頑張ってください。 • 後悔ないように、目標に向かって頑張ってください。 • 受験勉強がんばってください。 • 農業関連で得意な分野があると、自信を持って仕事ができると思います。 • 県庁では各職種の中でもいろんな業務ができるし、多くの人と関わることができるため視野が広がる。入庁の試験は1次だけでなく2次もあるため、並行して勉強できたら合格に近づくことができるんじゃないかと思えます。
林業	<ul style="list-style-type: none"> • 徳島県の林業職は、森林だけでなく、自然環境自体に興味関心がある方であれば、とても楽しく働ける職場だと思います。試験勉強の内容は入庁後にも役立ちますので、頑張ってください！ • 徳島県を作り替える気持ちで、頑張ってお仕事を目指してください。 • 試験勉強だけでなく、徳島県についてや、徳島県の取り組みを把握しておいたほうがいいと思います。

<p>保健師</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 志を共にした仲間が増えることは非常にうれしく頼もしいことなので、徳島県のためにぜひ一緒に働きましょう。 • 肩の力を抜いて、考えすぎずに、自分のペースでゆるくやればよいと思います。 • 実習に就職試験、国家試験と大変なことが続くかもしれませんが、頑張ってください！ • とても働きやすい職場です。徳島県をさらに住みよい町、そして若年層が働きやすいところにしていくために一緒に働きましょう。 • 試験に向けて不安になることもあると思いますが、目標を見失わずにがんばってください。
<p>化学</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 化学職は技術職ではありますが、受験に際し特別な資格の取得の必要がありません。化学の知識がある方、化学に興味があって、徳島をよくしたいと思っている方はぜひ採用試験に挑戦してもらいたいです。



戦う公務員 募集中。

地方が変われば、日本が変わる。日本が変われば、世界が変わる。
徳島県が他県に先駆けその先陣を切り、世界に変革を起こして
いく。既成概念も、固定観念も、常識も覆す。

さあ、世界を変えよう。 この徳島県から。

